

平成 15 年 3 月期 決算短信（非連結）

平成 15 年 5 月 22 日

会 社 名 株式会社アーネストワン
 コード番号 8895
 (URL <http://www.arnest1.co.jp>)
 代 表 者 役職名 代表取締役社長
 氏 名 西河洋一
 問い合わせ先 責任者役職名 取締役管理部長
 氏 名 腰高宏之

登録銘柄
 本社所在都道府県 東京都
 TEL (0424) 61 - 6288
 中間配当制度の有無 有
 単元株制度採用の有無 有 (1 単元 100 株)

決算取締役会開催日 平成 15 年 5 月 22 日
 定時株主総会開催日 平成 15 年 6 月 27 日

1. 平成 15 年 3 月期の業績（平成 14 年 4 月 1 日～平成 15 年 3 月 31 日）

(1) 経営成績

（単位：百万円未満切り捨て）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
15 年 3 月期	52,561 (107.8)	4,796 (113.8)	4,498 (118.1)
14 年 3 月期	25,299 (89.5)	2,243 (44.1)	2,063 (36.6)

	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益	潜在株式調整後 1 株 当 た り 当 期 純 利 益	株 主 資 本 当 期 純 利 益 率	総 資 本 経 常 利 益 率	売 上 高 経 常 利 益 率
	百万円 %	円 銭	円 銭	%	%	%
15 年 3 月期	2,312 (112.7)	342 21	- -	53.1	15.8	8.6
14 年 3 月期	1,087 (130.3)	178 13	- -	43.3	13.8	8.2

- (注) 1. 持分法投資損益 15 年 3 月期 25 百万円 14 年 3 月期 29 百万円
 2. 期中平均株式数 15 年 3 月期 6,700,000 株 14 年 3 月期 6,105,479 株
 3. 会計処理の方法の変更 無
 4. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

(2) 配当状況

	1 株 当 た り 年 間 配 当 金			配 当 金 総 額 (年 間)	配 当 性 向	株 主 資 本 配 当 率
	円 銭	中 間	期 末	百万円	%	%
15 年 3 月期	35 00	0 0	35 00	234	10.2	4.3
14 年 3 月期	20 00	0 0	20 00	134	11.2	4.1

(注) 15 年 3 月期期末配当金の内訳 普通配当 35 円 00 銭であります。

(3) 財政状態

	総 資 産	株 主 資 本	株 主 資 本 比 率	1 株 当 た り 株 主 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
15 年 3 月期	35,188	5,447	15.5	810 03
14 年 3 月期	21,844	3,266	15.0	487 55

- (注) 1. 期末発行済株式数 15 年 3 月期 6,700,000 株 14 年 3 月期 6,700,000 株
 2. 期末自己株式数 15 年 3 月期 - 株 14 年 3 月期 - 株

(4) キャッシュ・フローの状況

	営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	財 務 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
15 年 3 月期	3,815	154	3,680	11,141
14 年 3 月期	4,090	72	6,080	3,800

2. 平成 16 年 3 月期の業績予想（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 年 間 配 当 金		
	百万円	百万円	百万円	中 間	期 末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
中 間 期	27,690	2,020	1,050	0 0	—	—
通 期	74,000	6,260	3,270	—	20 00	20 00

(参考) 1 株当たり予想当期純利益（通期） 244 円 03 銭

(注) なお、平成 15 年 3 月 31 日を分割基準日、同年 5 月 20 日を分割の効力発生日として 1 : 2 の割合で株式分割を行っており、1 株当たり予想当期純利益は、分割後の 13,400,000 株をもって算出しております。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。上記の予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の 4 頁及び 5 頁を参照してください。